



日高市環境基本計画（後期）

自然と文化と環境のまち 日高

～概要版～



◆日高市の望ましい環境像◆

自然と文化と環境のまち 日高

◆計画策定の背景◆

日高市では、日高市に集うすべての人々の参加と協力により、水と緑に恵まれた潤いのある環境を守り継承していくことを決意し、平成23年3月に日高市環境基本計画を策定しました。

その間、平成23年3月に発生した東日本大震災を契機としたエネルギーの需給問題、地球温暖化の影響に向けた適応策の検討など、さまざまな課題が提起されています。

これら環境課題を解消し、経済社会情勢の変化や市の制度の整備等の進捗状況に合わせるため、日高市環境基本計画について見直しを行いました。

◆計画の趣旨◆

日高市環境基本計画は、第5次日高市総合計画に掲げる本市の将来都市像である「笑顔と元気をあしたて未来へつなぐ 緑きらめくまち 日高」の実現を、日高市環境基本条例第3条の基本理念のもとに環境面からめざすものです。

◆計画の期間◆

計画の期間は、第5次日高市総合計画等との整合を図り、平成23年度から平成32年度まで10年間とし、今回は後期計画として、平成28年度から平成32年度の5年間とします。

◆日高市地球温暖化対策実行計画◆

本計画の見直しに際し、地球温暖化対策分野の実行計画である「日高市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を掲載しました。

日高市の温室効果ガス排出量

これまでの省エネルギー・ごみ減量化などの取り組みによる成果により、温室効果ガス排出量は減少傾向にありましたが、2011年に再び増加しました。これは、2011年（平成23年）3月の東日本大震災に伴う原子力発電所の停止で、東京電力の電力排出係数が大幅に悪化したことが要因と考えられます。

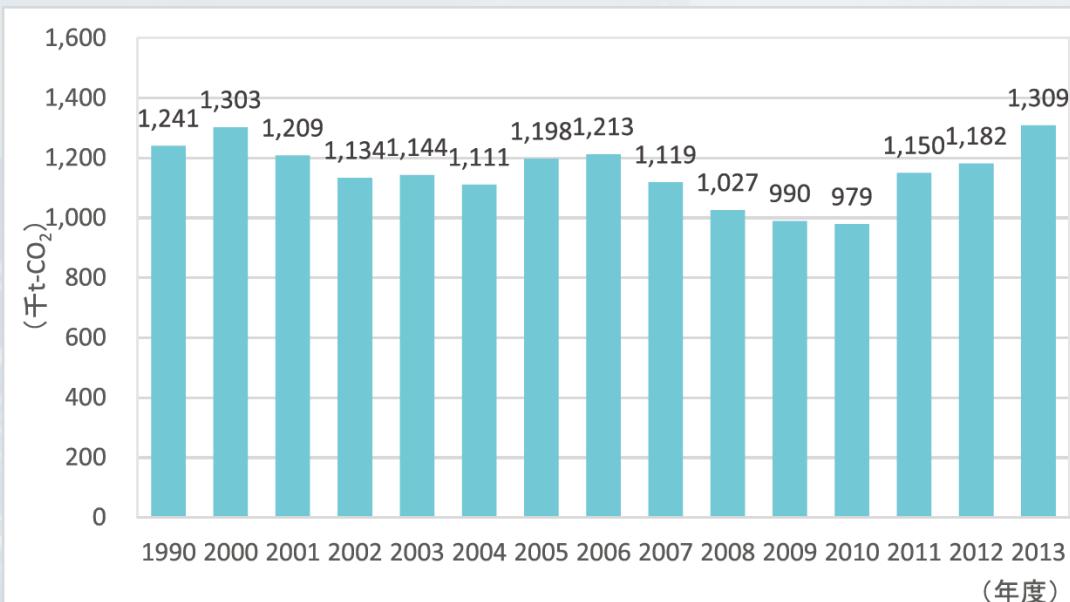


図 - 日高市の温室効果ガス排出量の経年変化

温室効果ガス排出の削減目標

我が国では、2050年に2005年比で80%の二酸化炭素排出削減を掲げています。日高市では、平成32年度の温室効果ガス排出量を950千t-CO₂とした目標を設定し、国の長期目標をふまえ、市民・事業者・市が協働して温室効果ガスの排出削減に取り組み、その積み上げによって目標の達成をめざします。

表 - 温室効果ガス排出量の削減目標

年度	温室効果ガス排出量 (千t-CO ₂)	削減率 (%)
2005年度（平成17年度）	1,198	—
2013年度（平成25年度）	1,309	2005年度比 9.3%
2020年度（平成32年度）	950	2005年度比▲21%
2050年度（平成62年度）	240	2005年度比▲80%



望ましい
環境像

自

然

と

文

化

と

環

境

の

ま

ち

日

高

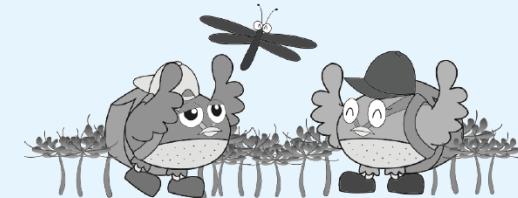
基本目標

基本方針

環境施策

自然環境

山と水と生き物に囲まれたまちをめざして



水と緑を保全しよう

生き物を大切にしよう

山と農地の緑の保全

清流の保全と良好な水辺空間の確保

生き物の生育・生息空間の確保

生活環境

健康で安心・安全に暮らせるまちをめざして



公害のないまちをめざそう

きれいで清潔なまちにしよう

大気環境の保全

水質環境の保全

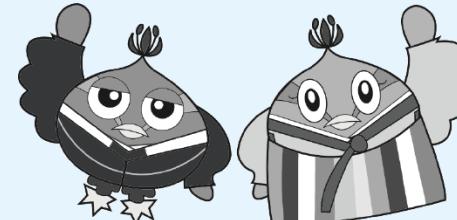
騒音・振動および悪臭の防止

その他の公害の防止

環境美化啓発の推進

文化環境

文化的で心地よく過ごせるまちをめざして



くつろぎのある空間をつくろう

文化の保全と景観づくりの推進

くつろげる空間の確保

安心・安全なまちづくりの推進

計画的なまちづくりの推進

地球環境

地球のことを考えて行動するまちをめざして



地球のことを意識した生活を送ろう

再生可能エネルギー導入の推進

省エネルギー対策の推進

地産地消の推進

進行する地球温暖化の影響に向けた適応策の推進

資源循環型のライフスタイルを実践しよう

ごみの発生抑制とりサイクルの推進

廃棄物の適正処理の推進

大切な環境を考え行動をする人を育てよう

環境教育・学習の推進

市民等による環境保全活動の推進

◆市民の取り組み◆

自然環境

山と水と生き物に囲まれた
まちをめざして



- ・身近にある自然に興味や関心を持ちましょう。
- ・生き物の生息場所となる緑や河川を大切にしましょう。
- ・自然観察会に参加し、自然について学びましょう。
- ・生態系に影響を及ぼす生き物（ペット・外来種）を捨てるのはやめましょう。

◆事業者の取り組み◆

生活環境

健康で安心・安全に暮らせる
まちをめざして



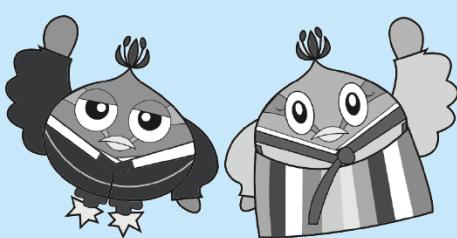
- ・公共交通の利用に努めましょう。
- ・近隣への迷惑音等の発生防止に努めましょう。
- ・空き缶やたばこ等のポイ捨てをやめましょう。
- ・ごみの持ち帰りや地域の清掃活動に参加、協力しましょう。

- ・建設事業等にあたっては、生き物や生態系に配慮しましょう。
- ・市民や地域における自然観察会や勉強会の開催に協力しましょう。
- ・動植物の保全活動に協力・支援しましょう。
- ・事業所内の緑化の確保に努めましょう。

◆日高市の取り組み◆

文化環境

文化的で心地よく過ごせる
まちをめざして



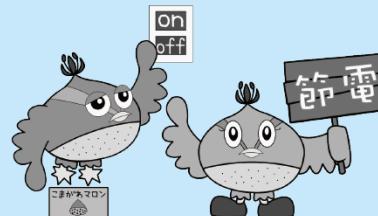
- ・日高市の歴史、文化の認識を深めましょう。
- ・文化財の保護、保全に協力しましょう。
- ・市民参加による公園、街路づくりに参加しましょう。
- ・違法駐車をやめましょう。
- ・地域ぐるみで景観づくり、緑化に取り組んでいきましょう。
- ・防災意識を高め、備蓄食料や飲料水などの防災グッズを備えましょう。

- ・事業所外構や駐車場に樹木等を植栽するなど緑化に努めましょう。
- ・緑化に関するイベント等に参加し、緑化に対する理解、知識を深めましょう。
- ・伝統産業を継承するとともに、メディアやインターネット等を通じてPRしましょう。

- ・歴史・文化を育んだ風景を大切にした景観づくりを進めます。
- ・里山風景の保全を図ります。
- ・身近な公園や緑地を整備・創出していくます。
- ・自主防犯活動への支援を図ります。
- ・公園における施設の整備と改善を進めます。

地球環境

地球のことを考え行動する
まちをめざして



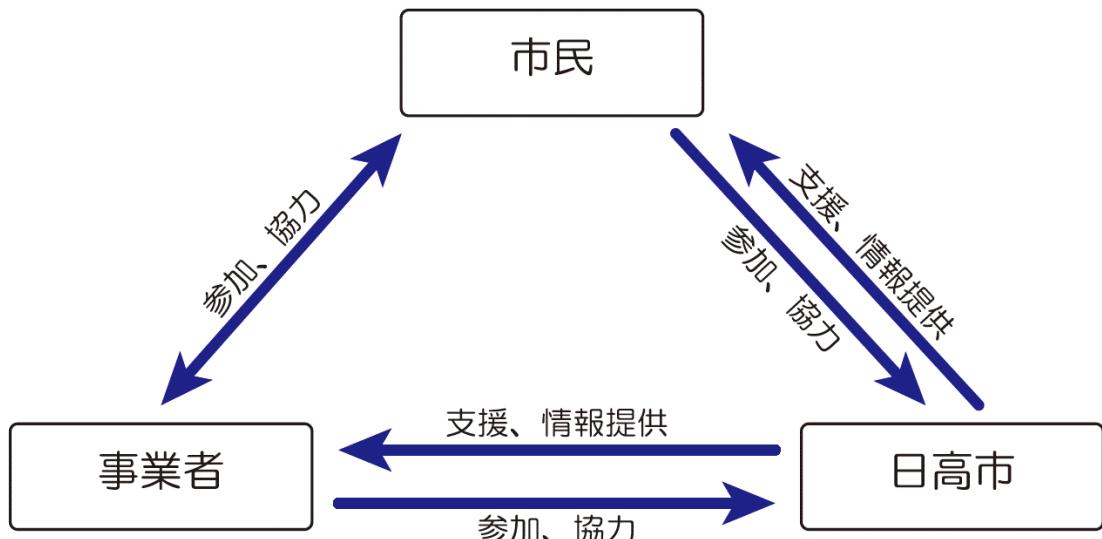
- ・電気、照明等はこまめに消しましょう。
- ・エアコンの温度設定に注意をはらいましょう。
- ・節水に努めましょう。
- ・アイドリングストップ等のエコドライブを実践しましょう。
- ・緑のカーテンを設置しましょう。
- ・ごみをできるだけ排出しないようにしましょう。

- ・再生紙の使用を徹底しましょう。
- ・節電や節水等により省エネオフィス化を進めましょう。
- ・社内外における環境に関するセミナーや勉強会を開催したり、参加したりしましょう。
- ・環境保全技術や活動等の情報を積極的に発信しましょう。

- ・公共施設における再生可能エネルギー機器の導入を推進します。
- ・節電、節水などの啓発、普及活動を推進します。
- ・地産地消を推進します。
- ・ごみの発生に対して適切な対応を図ります。
- ・ごみに関する情報提供を行います。

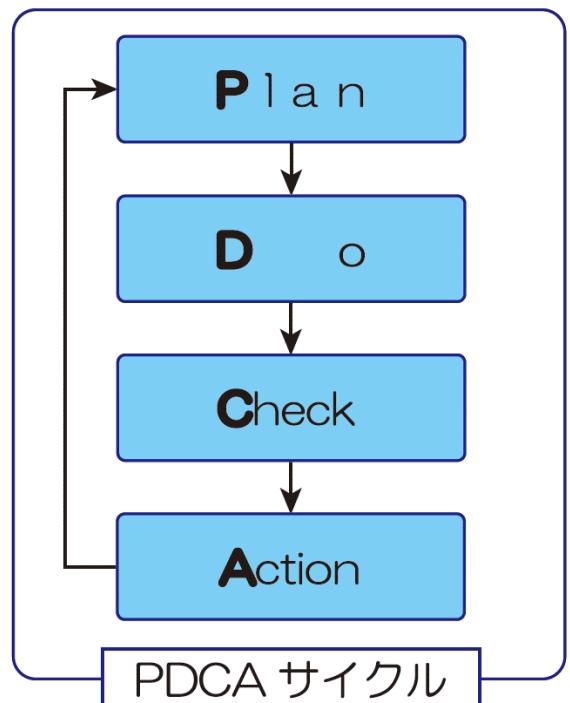
◆各主体の役割◆

環境問題を解決するために、私たちの日常生活や事業活動において環境にどのような影響を与えているかを正しく理解し、その解決に向けて市、市民および事業者の三者がそれぞれの立場に応じた公平な役割分担と連携により取り組みを推進します。



◆計画の進行管理◆

計画の実効性を確保するため、計画策定から具体的な行動の実施・運用・点検・評価・改善までの流れを Plan (計画)→Do (実施)→Check (点検・評価)→Action (行動) といった PDCA サイクルに沿って進行管理を行い、計画内容や計画に基づく施策・事業の継続的な改善を図ります。



◆環境報告書の作成・公表◆

計画推進の実効性および透明性を明らかにするため、計画の推進状況や目標達成状況について「日高市環境基本計画実施状況等報告書」として資料をとりまとめ、広報やインターネット等を通じて市民・事業者へ公表していきます。

日高市環境基本計画（後期）～概要版～

平成 28 年 3 月

発行：日高市

〒350-1292 埼玉県日高市大字南平沢 1020 番地

電話：042-989-2111 FAX：042-985-3371

編集：日高市環境課

E-mail : kankyou@city.hidaka.lg.jp